

これからも、おいしい国でいたいから。

“新しいおいしさ”づくりに挑戦する日本全国の生産者を支援する「一番搾り ACTION」
堤 真一^{さん}が出演する新 TVCM「宣言」篇を公開！

ピンチをチャンスに。猛暑/気候変動等日本の“おいしい食”が直面する
課題に立ち向かう生産者への敬意と、支援への思いを熱く語る

「一番搾り ACTION」新 TVCM 「宣言」篇 7 月 22 日（水）から全国で順次放映開始

キリンビール株式会社（社長 堀口英樹 以下、キリンビール）のフラッグシップブランド「キリン一番搾り生ビール（以下、一番搾り）」は、1990 年の発売当時から「おいしいビールのもたらすうれしさで日本を明るくする」という志のもと、麦のおいしいところだけを搾る「一番搾り製法^{※1}」でつくるビールとして、多くのお客様から好評をいただいています。

「一番搾り」は、日本全国を“おいしい”で元気にしたいという思いのもと、ビールに欠かせない「日本のおいしい食」に着目してきました。このたび、全国各地で生まれている“新しいおいしさ”の魅力をより多くのお客様に届けるとともに、その価値を未来へつないでいく活動として、「一番搾り ACTION」を開始します。

「一番搾り ACTION」の始動にともない、新 TVCM として、堤真一^{さん}が出演する「宣言」篇を、7 月 22 日（水）から全国で順次放映を開始します。

また同日より、堤さんが福井県の米農家へ、同じく「一番搾り」の CM シリーズにご出演いただいている小芝風花さんが岩手県のウニ生産加工者のもとへそれぞれ足を運び、厳しい環境下で「新しいおいしさ」づくりに挑む生産者との交流を描いた新 TVCM、「訪問篇 暑さに負けないお米」および「訪問篇 海を救う養殖ウニ」も全国で順次放映を開始します。

※1：麦汁ろ過工程において最初に流れ出る一番搾り麦汁を使う製法



新 TVCM「宣言」篇は、土壁の蔵の前に腰掛ける堤さんが、「やっぱりさ、おいしいものがあつてのビールじゃない？」としみじみと語りかけるところから始まります。「ただ、今日本のおいしいがピンチみたい。」という言葉とともに、近年日本の食の生産現場が、気候変動などの厳しい環境下にあることが示されます。しかし、「ピンチをチャンスに」という思いで下を向くことなく「新しいおいしさ」に挑み続ける生産者たちが日本全国にはたくさんいることが紹介され、それに対し堤さんは「本当、すごいよね…」と心からの敬意と共感を寄せます。日本のおいしさと歩んできた「一番搾り」がそのような生産者の支援活動「一番搾り ACTION」をスタートすることを受けて堤さんは「一番搾りらしい！」と誇らしげな笑顔を見せます。その後生産者たちの弾けるような笑顔の乾杯カットへと続き、堤さんも、そんな生産者たちに思いを馳せながら最後は「一番搾り ACTION、はじめます！」という力強いナレーションで締めくくられます。日本の食を支える人々へのあたたかいエールと、堤さんの生産者たちへの敬意や思いが伝わる姿にぜひご注目ください。

「一番搾り ACTION」始動の背景

「一番搾り」は、「おいしいビールのもたらすうれしさで日本を明るくする」という志のもと、発売から 36 年にわたり、ビールに欠かせない日本全国のおいしい食、そしてそれを生み出す生産者たちに支えられてきました。しかし現在、気候変動や人手不足、原料高騰などにより、“日本の食の生産現場”はかつてないほど厳しい環境にあります。当社は、このように様々な課題を抱えながらも、ピンチをチャンスに変えるべく創意工夫を凝らし、果敢に「新しいおいしさ」づくりに挑戦する全国の生産者の皆様に「恩返しをしたい」という強い思いから、本アクションを立ち上げました。

具体的には、「一番搾り」の売り上げの一部と、「一番搾り ACTION」専用サイトで集まった応援に応じた寄付金を通じて、全国 47 都道府県の実産者の皆様の“新しいおいしさ”づくりを支援していきます。当社は、この「一番搾り ACTION」を通じて、挑戦を続ける生産者を支援し、“日本のおいしい”を未来につなげていく一助となることを目指します。

「一番搾り ACTION」専用サイト：<https://ichiban.kirin.co.jp/>

「一番搾り ACTION」新 TVCM 概要

タイトル	「宣言」篇
出演	堤真一
放映開始日	2026 年 7 月 22 日（水）
CM 本編 URL	https://youtu.be/WkJ-t0iNOo8

出演者

堤 真一（つつみ しんいち）

1964 年 7 月 7 日生まれ。兵庫県出身。

映像・舞台と幅広く活躍。近年の主な出演作に、舞台「ライフ・イン・ザ・シアター」「カラカラ天気と五人の紳士」「帰ってきたマイ・ブラザー」、ドラマ「GIFT」「ばけばけ」「滅相も無い」「舟を編む～私、辞書つくります～」ミフさんなりすます」、映画「旅と日々」「木の上の軍隊」などがある。

「宣言」篇 ストーリーボード



堤さん：
やっぱりさ、
おいしいものがあつての
ビールじゃない？



堤さん：
ただ、
いま日本のおいしいが
ピンチみたい。



(テロップ)
今、日本のおいしいが
ピンチだ。



堤さん：
でも、
ピンチをチャンスにとって
新しいおいしさに
挑む人がたくさんいる。



(テロップ)
気候変動に
負けない品種の開発



(テロップ)
新たな養殖事業への
挑戦



堤さん：
本当にすごいよね。



NA:
日本のおいしさと
歩んできた一番搾りは
そんなみなさんの挑戦を
応援すると決めました。



(テロップ)
一番搾りは
売上の一部で、
「新しいおいしさ」への
挑戦を応援します。



堤さん：
一番搾りらしい！



(テロップ)
これからも、
おいしい国でいたいから。



NA：
一番搾り ACTION
始まります。

「麒麟一番搾り生ビール」概要

「麒麟一番搾り生ビール（以下、一番搾り）」は、1990 年の発売当時から「おいしいビールのもたらすうれしさで日本を明るくする」という志のもと、麦のおいしいところだけを搾る「一番搾り製法^{®※}」でつくるビールとして、多くのお客様から好評をいただいています。



- | | |
|------------|---|
| 1. 商品名 | 「麒麟一番搾り生ビール」 |
| 2. 発売地域 | 全国 |
| 3. 容量・容器 | 135ml・缶、250ml・缶、350ml・缶、500ml・缶、
小びん、中びん、大びん、慶祝ラベル中びん、7L・樽、15L・樽、20L・樽、
3L・ペットボトル |
| 4. 価格 | オープン価格 |
| 5. アルコール分 | 5% |
| 6. 純アルコール量 | 350ml 缶：14g、500ml 缶：20g |
| 7. 製造工場 | 麒麟ビール北海道千歳工場、仙台工場、取手工場、横浜工場、
名古屋工場、滋賀工場、神戸工場、岡山工場、福岡工場 |

※：麦汁ろ過工程において最初に流れ出る一番搾り麦汁を使う製法